

令和6年能登半島地震における富山大学の被害状況とその対応

今回の地震において各方面から多大なるご心配とお見舞いを頂き、誠にありがとうございます。
本学の被害状況とその対応等は以下のとおりです。

1. 被害状況

① 人的被害

死亡者 なし

負傷者 8名（学生7人、教職員1人、いずれも軽症）

② 物的被害

（施設関係）

- ・建物内壁面亀裂等（多数箇所）、窓ガラス破損など（順次対応）、倒木、構内陥没なし
- ・構造上の損壊としての使用禁止建物なし（武道館・窓ガラス破損閉館、2/1開館予定）

（設備関係）

- ・研究用機器（電子顕微鏡等）の故障等、引き続き確認・対応中

（ライフライン）

- ・電気、ガス（一時停止、いずれも復旧）、水道（一部漏水、復旧）

2. 対応状況

① 学生

- ・安否確認 全学生確認済
- ・授業 通常どおり実施（経済支援、心のケア等、随時、情報提供）

② 教職員

- ・安否確認 全教職員確認済
- ・出勤、通勤困難者への柔軟な対応について通知

③ 附属病院

- ・通常診療実施

④ 附属図書館

- ・全館開館（蔵書落下により、一部、利用できないエリアあり）

⑤ 教育学部附属学校園

- ・全児童等安否確認済、冬季休業開始前の予定どおり1月10日始業

⑥ 避難者受入れ

- ・1月1日 五福キャンパスに約30人、杉谷キャンパスに約200人の避難者を受入れ（翌日解消）

3. 本学としての支援活動等

- ・附属病院 DMAT 派遣 第四隊まで派遣
被災患者受入れ 432名（うち重症者数29名） 引き続き、受入れ継続
- ・被災された一般の方を対象に心のケアとして心理相談室を無料開放
- ・入学検定料（学部入試、大学院入試）の全額免除制度の対象
- ・石川県立輪島漆芸技術研修所研修生の受け入れ

令和6年1月29日
富山大学危機管理室